

資料	
----	--

奥州市 景気動向調査報告書

実績：平成29年 7月～9月期

見通し：平成29年10月～12月期

奥州商工会議所

前沢商工会

平成29年10月

奥州市景気動向調査報告書

— 平成 29 年 10 月調査結果 —

〔 実績：平成 29 年 7 月～ 9 月期
見通し：平成 29 年 10 月～12 月期 〕

- 調査期間：平成 29 年 10 月 2 日～10 月 13 日
- 調査目的：奥州市全体の企業景気動向を四半期ごとに把握し、地域産業の振興並びに経営指導の参考に資することを目的として実施する。
- 調査機関：奥州商工会議所・前沢商工会
- 調査方法：奥州市全体の把握のため、奥州商工会議所本所、江刺・胆沢・衣川各支所及び前沢商工会会員事業所の中から、業態・規模を勘案して抽出した 400 事業所に対するファクシミリによるアンケート調査(無記名方式)。
(水沢 243 事業所 江刺 94 事業所 胆沢 21 事業所 衣川 10 事業所 前沢 32 事業所)
- 回収状況：調査対象先 400 事業所のうち、300 企業からの回答を得た。(回収率 75%)

業 種	調査依頼企業数	回答企業数
小売商業	40	33
卸商業	40	26
機械工業	40	33
食品繊維工業	40	25
総合建設業	39	34
専門建設業	40	36
運輸交通業	41	36
金融保険不動産業	40	24
宿泊飲食業	40	22
理美容サービス業	40	31

- 判断方法：業況・売上高・営業利益・資金繰り・在庫高については、日本商工会議所 [LOBO調査]の算出方法を基準に、DI 値を用いて判断する。
その他の調査項目については、実数値による判断を行う。

「DI」(diffusion index=デフュージョンインデックス)

景気動向指数を集め景気全体の動きを表す工夫をした指数であり、特に言及のない限り、前年同期に比べ「増加・好転」したとする企業の割合から「減少・悪化」したとする企業の割合を差し引いた数値である。

$$DI = (\text{増加・好転などの回答割合}) - (\text{減少・悪化などの回答割合})$$

要 約

— 管内景況は改善傾向を示すも

先行きについては慎重な見通し —

今期の管内商工業の景況（全産業実績DI）は、前回調査から引き続き低調ではあるものの、業況DI・売上高DI・営業利益DI・在庫高DIで緩やかに数値が改善。しかしながら、資金繰りDI・借入状況DIは悪化。経営課題として前回・前前回同様に人手不足等の意見が挙げられた。

業種別の業況DIをみると、「専門建設業」「食品繊維工業」「宿泊飲食業」「理美容サービス業」「卸商業」「総合建設業」が改善傾向を示し、「機械工業」「小売商業」「運輸交通業」は悪化となったほか、「金融保険不動産業」は前回と変わらない結果となった。

予想DI（全産業）については、資金繰りDIで改善、業況DI・売上高DI・営業利益DI・在庫高DI・借入環境DIで悪化の見通しとなった。今後の景気に対しては慎重な回答が多くほぼ横ばいの見通しが示されたが、「総合建設」「卸商業」「運輸交通」「理美容サービス業」においては回復への期待感が寄せられる結果となった。

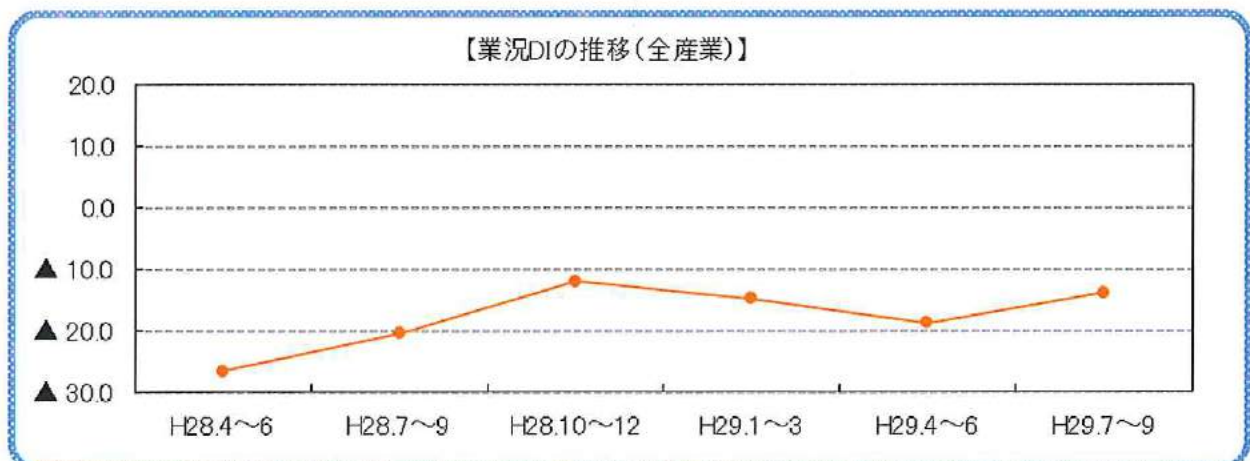
全体的な経営環境では、「夏季賞与を支給したか」の設問に対して、有効回答のうち71.1%の事業所で「実施した」との回答を得た。

新たに追加した事業承継については、後継者（候補者）が「いる」と回答した事業所が60.6%あり、そのうち親族が66.5%、役員・従業員が30.7%、社外登用が2.8%の回答を得た。

（1）業況判断DI

前回比で見ると、全体では▲13.9と前回(▲18.7)より改善した。産業別に見ると、「専門建設業」「食品繊維工業」「宿泊飲食業」「理美容サービス業」「卸商業」「総合建設業」で数値が改善となり、「機械工業」「小売商業」「運輸交通業」で悪化、「金融保険業」は前回と変わらなかった。

向こう3ヶ月（10月～12月）については、全体で▲13.1と前回(▲12.5)より悪化する見通しとなった。



(2) 売上高DI

前回比で見ると、全体では▲14.2と前回(▲21.4)より改善した。産業別に見ると、「専門建設業」「総合建設業」「金融保険業」「宿泊飲食業」「理美容サービス業」「食品繊維工業」で数値が改善、「機械工業」「運輸交通業」「小売商業」で数値が悪化し、「卸商業」は前回と変わらなかった。

向こう3ヶ月(10月～12月)については、全体で▲18.1と前回(▲17.8)より悪化する見通しとなった。



(3) 営業利益DI

前回比で見ると、全体では▲21.5と前回(▲27.8)より改善した。産業別に見ると、「専門建設業」「総合建設業」「運輸交通業」「卸商業」「食品繊維工業」「金融保険業」「小売商業」で改善し、「機械工業」「宿泊飲食業」「理美容サービス業」で数値が悪化した。

向こう3ヶ月(10月～12月)については、全体では▲24.7と前回(▲24.3)より悪化する見通しとなった。



(4) 資金繰りDI

前回比で見ると、全体では▲9.0と前回(▲8.2)より悪化した。産業別に見ると、「金融保険業」「卸商業」「専門建設業」「総合建設業」で数値が改善、「宿泊飲食業」「運輸交通業」「機械工業」「小売商業」「理美容サービス業」で数値が悪化し、「食品繊維工業」は前回と変わらなかった。

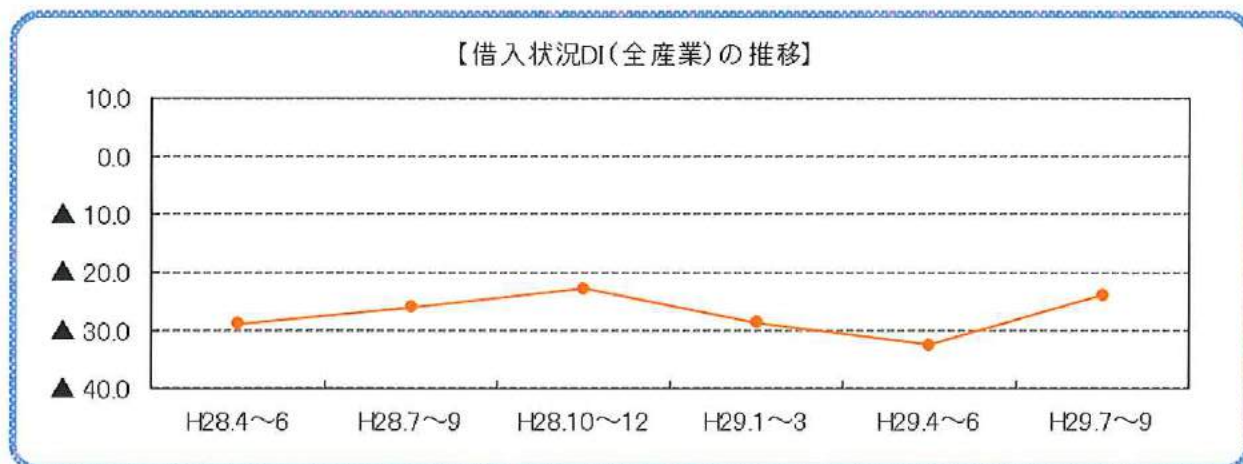
向こう3ヶ月(10月～12月)については、全体では▲10.6と前回(▲11.5)より改善する見通しとなった。



(5) 借入状況DI

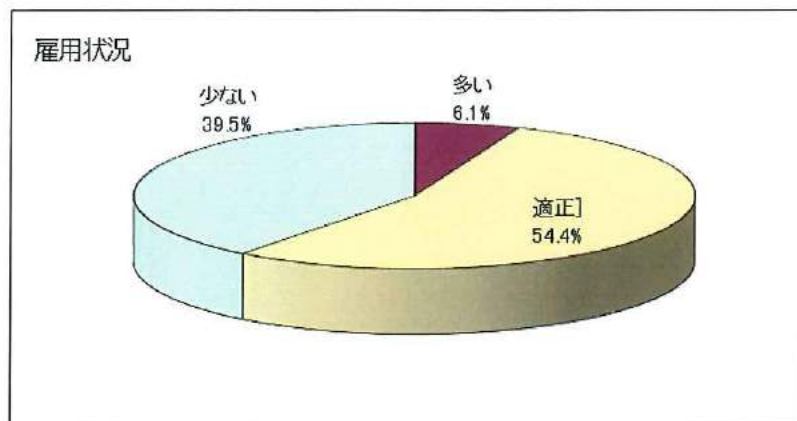
前回比で見ると、全体では▲23.9と前回(▲32.5)より借入状況は悪化した。産業別に見ると、「金融保険業」「卸商業」「小売商業」で数値が改善、「宿泊飲食業」「理美容サービス業」「専門建設業」「運輸交通業」「総合建設業」「食品繊維工業」「機械工業」で数値が悪化した。

向こう3ヶ月(10月～12月)の借入環境については、全体では8.8と前回(11.4)より悪化する見通しとなった。



(6) 雇用状況

従業員数については、適正であると判断している企業が 54.4% (前回 61.4%)、多いと感じている企業が 6.1% (前回 4.7%)、少ないと感じている企業が 39.5% (前回 33.9%) となっている。採用計画については、「採用予定」が 43.2% (前回 40.4%) と前回よりわずかに増加し、「予定なし」が 39.2% (前回 41.4%) と前回よりわずかに減少した。



(7) 自由意見

<小売商業>

- ① 金融機関とのヒアリングで生活費を切り詰めて支払を優先してはとの話をされた。
- ② 空き店舗の活用を促進して欲しい。
- ③ 雨の多かった夏の後半をひきずっているような初秋。天気もいまの安倍首相みたいに荒れているようです。半数以下にして、働く人たちの懐が暖くなる世の中になって欲しいです。
- ④ 各魚店関係が高値で推移しており厳しい状況である。特にマグロ、イカ、サンマ

<卸商業>

- ① 私共の商売は、国内売買もあり、海外市場高に為替のドル高円安要因も加わり、中国の環境問題もある為、大変な状況を迎えていますので、粘り強く困難を乗り越えることを考えて商売をして行かなければと思っています。
- ② 夏の気象条件が年々不安定化している。地球温暖化の対策を世界規模で行う必要性を強く感じる。
- ③ 人員確保が難しくなりました。初任給も上昇しております。

<食品繊維工業>

- ① 有機の認定を目指しています。
- ② 新たな部材の加工製造が始まり、新卒・中途とも求人を公開していますが、未だに採用に至っていないことで、来期以降の本格的な生産に向けて人材の不足を心配しています。

<総合建設業>

- ① 職人不足が顕著である。ハローワーク、看板等で求人募っても少しの反応。入社しても技術を習得するには時間がかかり、匙を投げ辞めてしまう。残っている若いスタッフは絶対に技術を身に付けたいと、よそ見をしない人。工業団地へ人材が流れて行ってしまう。若いスタッフの教育が難しく深刻な我社の問題です。

<専門建設業>

- ① 人手不足。人材が大手に取られている。
- ② 大手至上主義経済、東京オリンピックが終わればいざなぎ景気を越えた？景気が急落すると全て言われている。又、市内工業高校卒業生が今後3年、給料が高いそうで多数東京就職だと耳にした。地元経済は更に悪化するだろう。

<運輸交通業>

- ① 消費税これ以上あがらないで下さいと願うばかりです。
- ② 去年より高額な商品が売れています。景気はかなり良いように感じられます。弊社の売上も対前年比136%と大幅な売上増となっております。

<金融保険業>

- ① 基本を大事に。まじめにコツコツやるしかないでしょう。

<宿泊飲食業>

- ① 仕入を控え在庫を少なく必要な分のみ。
- ② 人員増やして営業時間を早めたり・延長したり等検討中。
- ③ 合併以後、他市町村からの人の出入が少なくなっている為か？

* 産業別業況調査結果

【全 産 業】

当期（平成 29 年 7～9 月期：以下同）の奥州市全体の全産業の業況 D I は改善となった。項目別にみると、売上高 D I ・営業利益 D I ・在庫高 D I で数値が改善し、資金繰り D I ・借入状況 D I で数値が悪化した。

来期（平成 29 年 10～12 月期：以下同）の全産業を通じての業況 D I については悪化の見通しである。項目別にみると、資金繰り D I のみ数値が改善、売上高 D I ・営業利益 D I ・在庫高 D I ・借入環境 D I で数値悪化の見通しが示されている。

【1. 小売商業】

当期の業況 D I は▲39.4 と前回（▲22.2）より数値が悪化した。項目別にみると、営業利益 D I ・在庫高 D I ・借入状況 D I で数値が改善し、売上高 D I ・資金繰り D I で数値が悪化した。

来期についても、業況 D I が▲25.0 と前回（21.7）より悪化する見通しである。項目別にみると、営業利益 D I ・資金繰り D I ・在庫高 D I で改善し、売上高 D I ・借入環境 D I で数値悪化の見通しが示されている。

【2. 卸商業】

当期の業況 D I は▲30.8 と前回（▲42.3）より数値が改善した。項目別にみると、営業利益 D I ・資金繰り D I ・借入状況 D I で数値が改善し、売上高 D I で数値が悪化、在庫高 D I は前回と変わらなかった。

来期についても、業況 D I が▲20.8 と前回（▲31.8）より改善する見通しである。項目別にみると、売上高 D I ・営業利益 D I ・資金繰り D I ・借入環境 D I で数値が改善、在庫高 D I で数値悪化の見通しが示されている。

【3. 機械工業】

当期の業況 D I は▲12.5 と前回（6.3）より数値が悪化した。項目別にみると、売上高 D I ・営業利益 D I ・資金繰り D I ・在庫高 D I ・借入状況 D I と全ての数値が悪化した。

来期についても、業況 D I が▲12.5 と前回（▲3.1）より悪化する見通しである。項目別にみると、営業利益 D I ・資金繰り D I で数値が改善、売上高 D I ・在庫高 D I ・借入環境 D I で数値悪化の見通しが示されている。

【4. 食品繊維工業】

当期の業況 D I は 4.3 と前回（▲13.6）より数値が改善した。項目別にみると、売上高 D I ・営業利益 D I ・在庫高 D I で数値が改善、借入状況 D I で数値が悪化し、資金繰り D I は前回と変わらなかった。

来期については、業況 D I が▲12.5 と前回（▲8.7）より悪化の見通しである。項目別にみると、売上高 D I ・資金繰り D I ・在庫高 D I ・借入環境 D I で数値が改善、営業利益 D I で数値悪化の見通しが示されている。

【5. 総合建設業】

当期の業況 D I は▲11.8 と前回（▲20.6）より数値が改善した。項目別にみると、売上高 D I ・営業利益 D I ・資金繰り D I ・在庫高 D I で数値が改善、借入状況 D I で数値が悪化した。

来期についても、業況 D I が 0.0 と前回（▲20.6）と改善する見通しである。項目別にみると、売上高 D I ・営業利益 D I ・資金繰り D I ・在庫高 D I ・借入環境 D I と全ての数値改善の見通しが示されている。

【6. 専門建設業】

当期の業況D Iは5.6と前回(▲26.5)より数値が改善した。項目別にみると、売上高D I・営業利益D I・資金繰りD I・在庫高D Iで数値が改善、借入状況D Iで数値が悪化した。

来期については、業況D Iが▲5.6と前回(3.1)より悪化する見通しである。項目別にみると、在庫高D Iで数値が改善、売上高D I・営業利益D I・資金繰りD I・借入環境D Iで数値悪化の見通しが示されている。

【7. 運輸交通業】

当期の業況D Iは▲25.0と前回(▲18.8)より数値が改善した。項目別にみると、営業利益D Iで数値が改善、売上高D I・資金繰りD I・在庫高D I・借入状況D Iで数値が悪化した。

来期については、業況D Iが▲16.7と前回(▲28.1)より改善する見通しである。項目別にみると、売上高D I・営業利益D Iで数値が改善、資金繰りD I・在庫高D I・借入環境D Iで数値悪化の見通しが示されている。

【8. 金融保険不動産業】

当期の業況D Iは4.2と前回(4.2)と変わらなかった。項目別にみると、売上高D I・営業利益D I・資金繰りD I・在庫高D I・借入状況D Iと全ての数値が改善した。

来期についても、業況D Iは0.0と前回(12.0)より数値が悪化する見通しである。項目別にみると、借入環境D Iで数値が改善、売上高D I・営業利益D I・資金繰りD I・在庫高D Iで数値悪化の見通しが示されている。

【9. 宿泊飲食業】

当期の業況D Iは▲4.8と前回(▲29.2)より数値が改善した。項目別にみると、売上高D Iで数値が改善、営業利益D I・資金繰りD I・在庫高D I・借入状況D Iで数値が悪化した。

来期については、業況D Iが▲30.0と前回(▲9.5)より数値が悪化する見通しである。項目別にみると、借入環境D Iで数値が改善し、売上高D I・営業利益・資金繰りD I・在庫高D Iで数値悪化の見通しが示されている。

【10. 理美容サービス業】

当期の業況D Iは▲20.0と前回(▲25.0)より数値が改善した。項目別にみると、売上高D I・在庫高D Iで数値が改善、営業利益D I・資金繰りD I・借入状況D Iで数値が悪化した。

来期については、業況D Iが▲12.9と前回(▲17.9)より数値が改善する見通しである。項目別にみると、売上高D I・在庫高D Iで数値が改善、営業利益D I・資金繰りD I・借入環境D Iで数値悪化の見通しが示されている。

【産業別業況実績DI】

【期間：平成29年7月～9月実績】

下段-前回DI値

	全産業	小売商業	卸商業	機械工業	食品繊維	総合建設	専門建設	運輸交通	金融保険	宿泊飲食	理美容サ
業況	▲13.9	▲39.4	▲30.8	▲12.5	4.3	▲11.8	5.6	▲25.0	4.2	▲4.8	▲20.0
	▲18.7	▲22.2	▲42.3	6.3	▲13.6	▲20.6	▲26.5	▲18.8	4.2	▲29.2	▲25.0
売上高	▲14.2	▲42.4	▲42.3	▲9.1	0.0	▲5.9	11.1	▲30.6	8.7	▲14.3	▲13.8
	▲21.4	▲29.6	▲42.3	0.0	▲4.5	▲40.6	▲35.3	▲15.6	4.2	▲25.0	▲17.9
営業利益	▲21.5	▲39.4	▲34.6	▲27.3	▲12.5	▲20.6	0.0	▲33.3	4.2	▲23.8	▲23.3
	▲27.8	▲40.7	▲42.3	▲12.5	▲18.2	▲32.4	▲38.2	▲34.4	0.0	▲33.3	▲21.4
資金繰り	▲9.0	▲19.4	7.7	▲9.1	0.0	▲8.8	▲8.3	▲25.0	8.7	▲21.1	▲6.9
	▲8.2	▲11.1	▲7.7	0.0	0.0	▲11.8	▲14.3	▲15.6	▲4.5	▲8.7	▲3.6
在庫高	▲5.1	▲25.0	0.0	▲3.0	▲13.0	▲3.8	▲3.3	0.0	13.3	▲9.5	4.2
	▲8.4	▲34.6	0.0	3.2	▲22.7	▲4.2	▲18.8	4.8	0.0	▲4.2	0.0
借入状況	▲23.9	▲41.7	▲40.0	▲23.1	▲28.6	▲7.7	▲3.7	▲3.7	▲78.6	0.0	▲35.0
	▲32.5	▲40.0	▲31.3	▲24.0	▲33.3	▲14.8	▲26.7	▲17.4	▲50.0	▲41.7	▲66.7

※借入状況は、数値減少は借入金減少を示し「改善」、数値増加は借入金増加を示し「悪化」と判定。

【産業別業況予想DI】

【期間：平成29年10月～向こう3ヶ月予測】

下段-前回DI値

	全産業	小売商業	卸商業	機械工業	食品繊維	総合建設	専門建設	運輸交通	金融保険	宿泊飲食	理美容サ
業況	▲13.1	▲25.0	▲20.8	▲12.5	▲12.5	0.0	▲5.6	▲16.7	0.0	▲30.0	▲12.9
	▲12.5	▲21.7	▲31.8	▲3.1	▲8.7	▲20.6	3.1	▲28.1	12.0	▲9.5	▲17.9
売上高	▲18.1	▲30.0	▲33.3	▲21.2	▲4.2	▲12.5	▲8.6	▲27.8	8.7	▲33.3	▲16.7
	▲17.8	▲29.2	▲41.7	▲12.5	▲4.3	▲40.6	▲6.3	▲29.0	17.4	▲4.8	▲17.9
営業利益	▲24.7	▲36.7	▲29.2	▲27.3	▲12.5	▲18.8	▲17.1	▲36.1	▲4.2	▲36.4	▲25.8
	▲24.3	▲50.0	▲33.3	▲32.3	▲4.3	▲39.4	▲12.9	▲36.7	8.3	▲9.5	▲22.2
資金繰り	▲10.6	▲13.3	4.3	▲6.1	▲4.2	▲12.5	▲17.6	▲20.0	▲4.3	▲25.0	▲3.3
	▲11.5	▲24.0	▲8.3	▲9.4	▲4.5	▲25.0	▲11.8	▲16.1	▲4.3	▲5.0	0.0
在庫高	▲9.8	▲30.0	▲12.5	▲6.1	▲8.3	0.0	▲7.1	0.0	▲6.7	▲19.0	▲4.2
	▲8.4	▲33.3	0.0	▲3.2	▲9.1	▲8.7	▲20.0	5.0	8.3	▲4.5	▲5.3
借入環境	8.8	0.0	9.5	17.9	0.0	23.1	6.7	▲3.8	33.3	15.4	▲4.3
	11.4	14.3	6.3	42.9	▲5.6	13.3	16.7	4.2	11.1	▲18.8	5.3

※借入環境は、数値増加は借入緩和を示し「改善」、数値減少は借入困難を示し「悪化」と判定。

DI値	26.0以上	25.9～5.1	5.0～▲5.0	▲5.1～▲25.9	▲26.0～▲49.9	▲50.0以下
前回調査との対比	26.0以上	25.9～5.1	5.0～▲5.0	▲5.1～▲25.9	▲26.0以下	

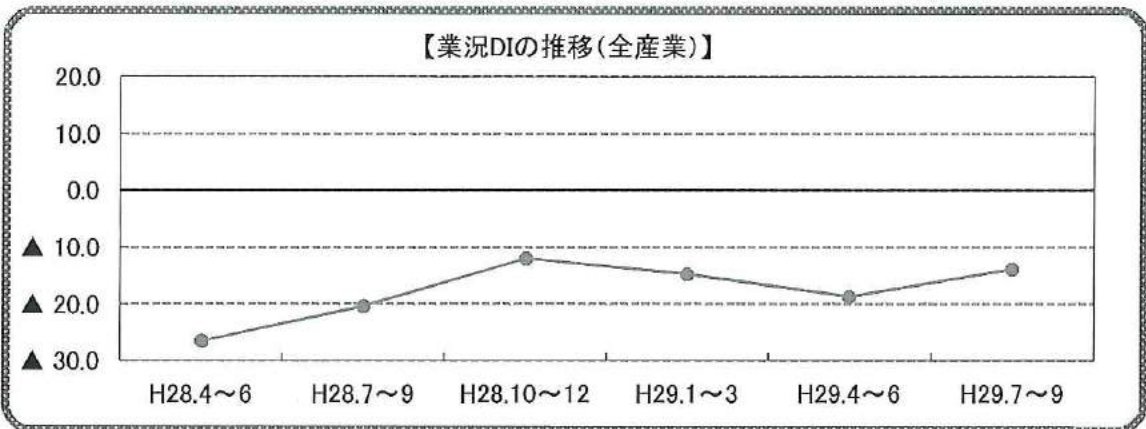
■ 業況判断 ■

【業況DI（全産業）の推移】

	H28. 4~6	H28. 7~9	H28. 10~12	H29. 1~3	H29. 4~6	H29. 7~9	見通し
全産業	▲ 26.5	▲ 20.4	▲ 12.0	▲ 14.8	▲ 18.7	▲ 13.9	▲ 13.1
小売商業	▲ 48.1	▲ 44.8	▲ 25.8	▲ 15.6	▲ 22.2	▲ 39.4	▲ 25.0
卸商業	▲ 22.2	▲ 24.1	▲ 14.3	▲ 33.3	▲ 42.3	▲ 30.8	▲ 20.8
機械工業	▲ 36.7	▲ 19.4	▲ 18.2	▲ 24.2	6.3	▲ 12.5	▲ 12.5
食品繊維	▲ 17.2	▲ 41.7	3.6	▲ 11.5	▲ 13.6	4.3	▲ 12.5
総合建設	▲ 12.9	▲ 13.3	0.0	▲ 6.3	▲ 20.6	▲ 11.8	0.0
専門建設	▲ 17.6	5.4	▲ 5.6	▲ 23.5	▲ 26.5	5.6	▲ 5.6
運輸交通	▲ 27.3	▲ 10.0	▲ 12.5	▲ 5.9	▲ 18.8	▲ 25.0	▲ 16.7
金融保険	▲ 8.0	▲ 16.7	▲ 12.0	8.0	4.2	4.2	0.0
宿泊飲食	▲ 36.0	▲ 40.9	▲ 13.6	▲ 4.3	▲ 29.2	▲ 4.8	▲ 30.0
理美容サ	▲ 39.4	▲ 13.8	▲ 21.2	▲ 21.2	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 12.9

平成29年9月現在

【業況DIの推移（全産業）】



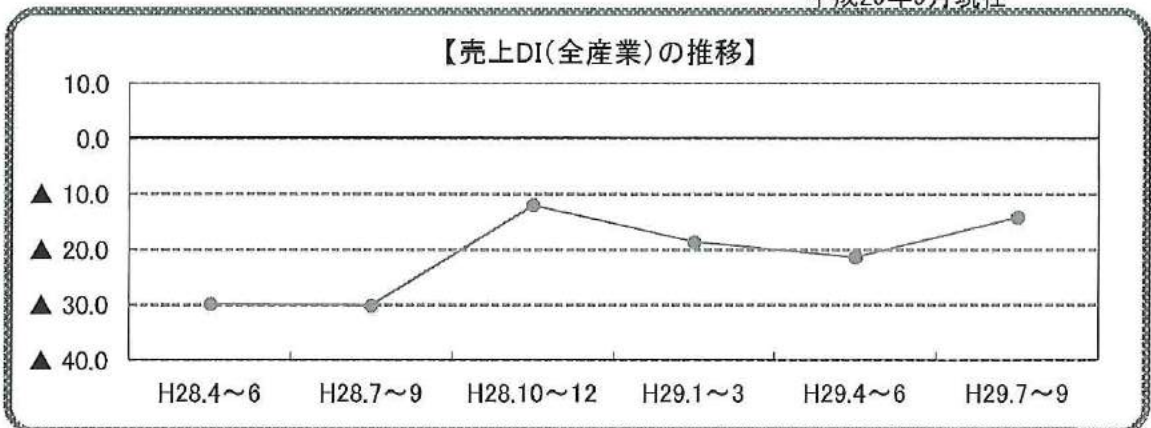
■ 売上（受注・出荷） ■

【売上DI（全産業）の推移】

	H28. 4~6	H28. 7~9	H28. 10~12	H29. 1~3	H29. 4~6	H29. 7~9	見通し
全産業	▲ 29.9	▲ 30.1	▲ 12.0	▲ 18.7	▲ 21.4	▲ 14.2	▲ 18.1
小売商業	▲ 46.4	▲ 60.7	▲ 41.9	▲ 40.6	▲ 29.6	▲ 42.4	▲ 30.0
卸商業	▲ 14.8	▲ 27.6	▲ 3.6	▲ 21.2	▲ 42.3	▲ 42.3	▲ 33.3
機械工業	▲ 40.0	▲ 32.3	▲ 18.2	▲ 24.2	0.0	▲ 9.1	▲ 21.2
食品繊維	▲ 13.8	▲ 41.7	10.7	▲ 15.4	▲ 4.5	0.0	▲ 4.2
総合建設	▲ 19.4	▲ 23.3	0.0	▲ 18.8	▲ 40.6	▲ 5.9	▲ 12.5
専門建設	▲ 20.6	▲ 5.6	▲ 5.6	▲ 28.6	▲ 35.3	11.1	▲ 8.6
運輸交通	▲ 42.4	▲ 33.3	▲ 6.3	▲ 8.8	▲ 15.6	▲ 30.6	▲ 27.8
金融保険	▲ 12.5	▲ 26.1	▲ 16.7	12.5	4.2	8.7	8.7
宿泊飲食	▲ 44.0	▲ 50.0	▲ 13.6	▲ 4.5	▲ 25.0	▲ 14.3	▲ 33.3
理美容サ	▲ 42.4	▲ 13.8	▲ 24.2	▲ 23.5	▲ 17.9	▲ 13.8	▲ 16.7

平成29年9月現在

【売上DI（全産業）の推移】

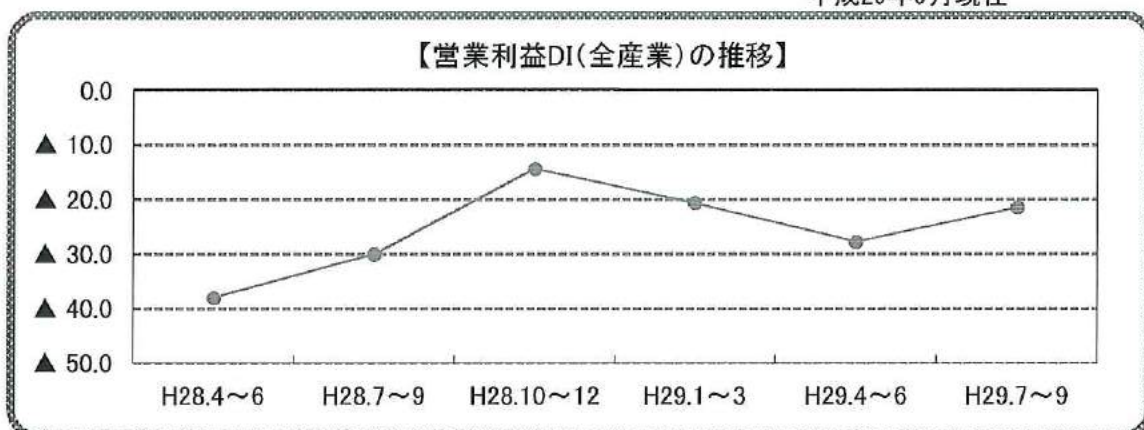


■ 営業利益 ■

【営業利益DI（全産業）の推移】

	H28. 4~6	H28. 7~9	H28. 10~12	H29. 1~3	H29. 4~6	H29. 7~9	見通し
全産業	▲ 38.0	▲ 30.0	▲ 14.4	▲ 20.7	▲ 27.8	▲ 21.5	▲ 24.7
小売商業	▲ 48.1	▲ 62.1	▲ 29.0	▲ 40.6	▲ 40.7	▲ 39.4	▲ 36.7
卸商業	▲ 25.9	▲ 24.1	3.6	▲ 30.3	▲ 42.3	▲ 34.6	▲ 29.2
機械工業	▲ 33.3	▲ 25.8	▲ 15.2	▲ 30.3	▲ 12.5	▲ 27.3	▲ 27.3
食品繊維	▲ 24.1	▲ 37.5	▲ 10.7	▲ 19.2	▲ 18.2	▲ 12.5	▲ 12.5
総合建設	▲ 29.0	▲ 37.9	▲ 9.4	▲ 25.0	▲ 32.4	▲ 20.6	▲ 18.8
専門建設	▲ 35.3	▲ 8.1	▲ 17.1	▲ 25.7	▲ 38.2	0.0	▲ 17.1
運輸交通	▲ 46.9	▲ 24.1	▲ 15.6	▲ 15.2	▲ 34.4	▲ 33.3	▲ 36.1
金融保険	▲ 20.8	▲ 25.0	▲ 20.8	12.0	0.0	4.2	▲ 4.2
宿泊飲食	▲ 56.0	▲ 36.4	▲ 13.6	0.0	▲ 33.3	▲ 23.8	▲ 36.4
理美容サ	▲ 57.6	▲ 27.6	▲ 15.2	▲ 17.6	▲ 21.4	▲ 23.3	▲ 25.8

平成29年9月現在

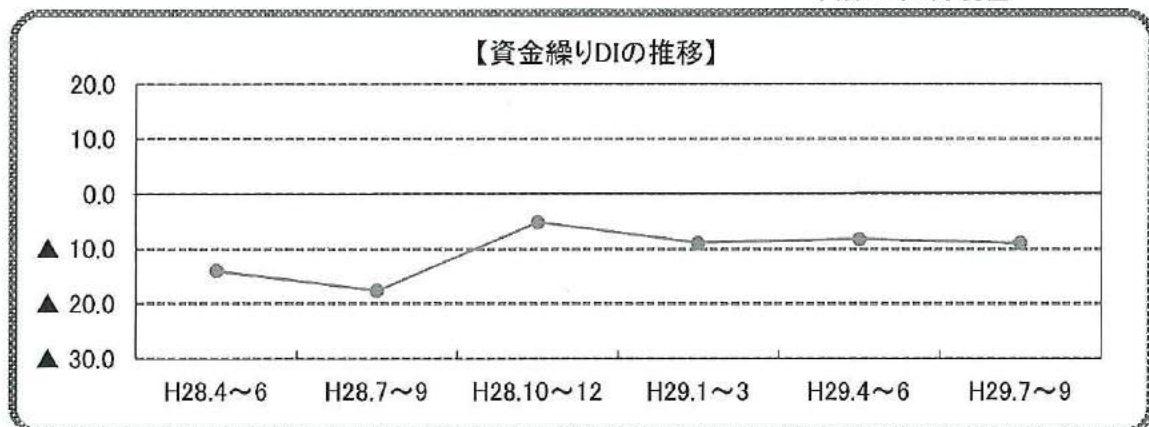


■ 資金繰り ■

【資金繰りDI（全産業）の推移】

	H28. 4~6	H28. 7~9	H28. 10~12	H29. 1~3	H29. 4~6	H29. 7~9	見通し
全産業	▲ 14.0	▲ 17.6	▲ 5.1	▲ 8.9	▲ 8.2	▲ 9.0	▲ 10.6
小売商業	▲ 35.7	▲ 34.5	▲ 12.9	▲ 21.9	▲ 11.1	▲ 19.4	▲ 13.3
卸商業	▲ 3.7	▲ 10.3	0.0	▲ 3.0	▲ 7.7	7.7	4.3
機械工業	▲ 3.3	▲ 22.6	▲ 6.1	▲ 3.0	0.0	▲ 9.1	▲ 6.1
食品繊維	▲ 3.4	▲ 13.0	3.7	▲ 4.0	0.0	0.0	▲ 4.2
総合建設	▲ 6.5	▲ 13.3	6.3	▲ 15.6	▲ 11.8	▲ 8.8	▲ 12.5
専門建設	▲ 5.9	0.0	▲ 8.6	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 8.3	▲ 17.6
運輸交通	▲ 28.1	▲ 31.0	▲ 6.3	▲ 20.6	▲ 15.6	▲ 25.0	▲ 20.0
金融保険	▲ 12.5	▲ 4.5	▲ 8.7	13.0	▲ 4.5	8.7	▲ 4.3
宿泊飲食	▲ 25.0	▲ 28.6	▲ 9.5	0.0	▲ 8.7	▲ 21.1	▲ 25.0
理美容サ	▲ 18.2	▲ 20.7	▲ 9.1	▲ 2.9	▲ 3.6	▲ 6.9	▲ 3.3

平成29年9月現在

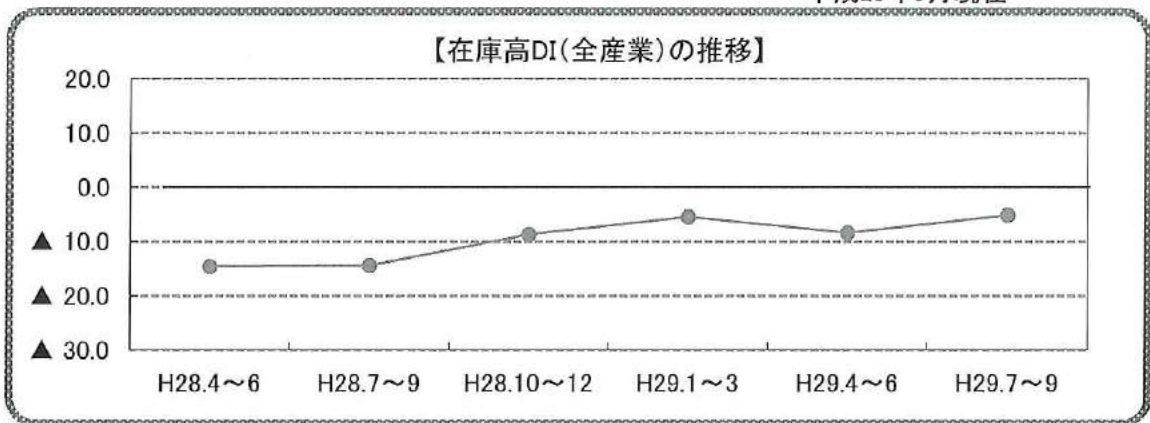


■在庫高■

【在庫高DI（全産業）の推移】

	H28. 4~6	H28. 7~9	H28. 10~12	H29. 1~3	H29. 4~6	H29. 7~9	見通し
全産業	▲ 14.6	▲ 14.4	▲ 8.7	▲ 5.4	▲ 8.4	▲ 5.1	▲ 9.8
小売商業	▲ 39.3	▲ 35.7	▲ 34.5	▲ 25.8	▲ 34.6	▲ 25.0	▲ 30.0
卸商業	0.0	▲ 13.8	7.4	6.1	0.0	0.0	▲ 12.5
機械工業	▲ 32.1	▲ 3.2	▲ 9.4	▲ 19.4	3.2	▲ 3.0	▲ 6.1
食品繊維	▲ 6.9	▲ 21.7	11.1	▲ 8.3	▲ 22.7	▲ 13.0	▲ 8.3
総合建設	▲ 5.0	▲ 13.6	▲ 14.3	4.2	▲ 4.2	▲ 3.8	0.0
専門建設	▲ 3.6	▲ 12.9	▲ 6.3	▲ 6.5	▲ 18.8	▲ 3.3	▲ 7.1
運輸交通	▲ 4.5	0.0	▲ 4.5	8.3	4.8	0.0	0.0
金融保険	▲ 38.5	▲ 14.3	▲ 31.3	▲ 8.3	0.0	13.3	▲ 6.7
宿泊飲食	▲ 16.0	▲ 31.6	▲ 13.6	▲ 4.8	▲ 4.2	▲ 9.5	▲ 19.0
理美容サ	▲ 7.4	0.0	0.0	3.6	0.0	4.2	▲ 4.2

平成29年9月現在

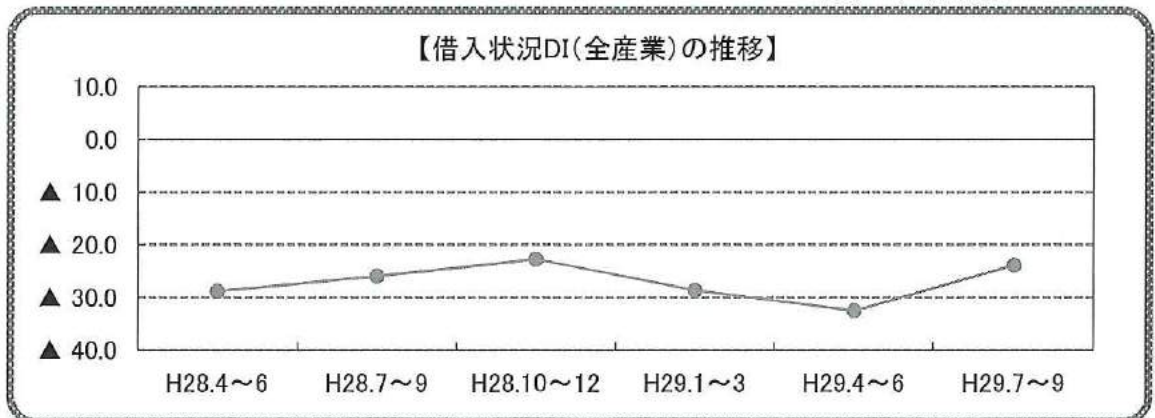


■借入状況■

【借入状況DI（全産業）の推移】

	H28. 4~6	H28. 7~9	H28. 10~12	H29. 1~3	H29. 4~6	H29. 7~9	見通し
全産業	▲ 28.8	▲ 25.9	▲ 22.7	▲ 28.6	▲ 32.5	▲ 23.9	8.8
小売商業	▲ 50.0	▲ 28.6	▲ 22.7	▲ 27.3	▲ 40.0	▲ 41.7	0.0
卸商業	▲ 28.6	▲ 30.4	▲ 5.3	▲ 40.0	▲ 31.3	▲ 40.0	9.5
機械工業	▲ 33.3	▲ 32.0	▲ 38.7	▲ 26.9	▲ 24.0	▲ 23.1	17.9
食品繊維	▲ 12.5	▲ 28.6	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 33.3	▲ 28.6	0.0
総合建設	▲ 21.7	▲ 16.7	▲ 12.5	0.0	▲ 14.8	▲ 7.7	23.1
専門建設	▲ 25.9	▲ 7.4	11.1	▲ 14.3	▲ 26.7	▲ 3.7	6.7
運輸交通	▲ 30.8	▲ 30.8	▲ 11.5	▲ 15.4	▲ 17.4	▲ 3.7	▲ 3.8
金融保険	▲ 60.0	▲ 56.3	▲ 50.0	▲ 68.8	▲ 50.0	▲ 78.6	33.3
宿泊飲食	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 41.7	0.0	15.4
理美容サ	▲ 27.3	0.0	▲ 30.4	▲ 59.1	▲ 66.7	▲ 35.0	▲ 4.3

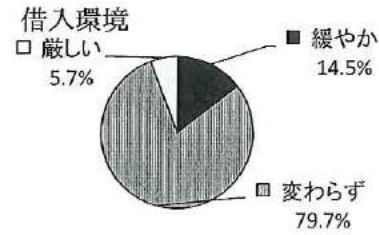
平成29年9月現在



* 参考調査 (全産業)

1 借入環境

	緩やか	変化なし	厳しい	合計
回答	33	181	13	227
割合	14.5%	79.7%	5.7%	100.0%



2 設備投資

※設備投資をしたか

	した	しない	回答数
H28. 4月～6月	56	237	293
H28. 7月～9月	53	227	280
H28. 10月～12月	71	222	293
H29. 1月～3月	75	219	294
H29. 4月～6月	66	217	283
H29. 7月～9月	57	235	292
割合	19.5%	80.5%	

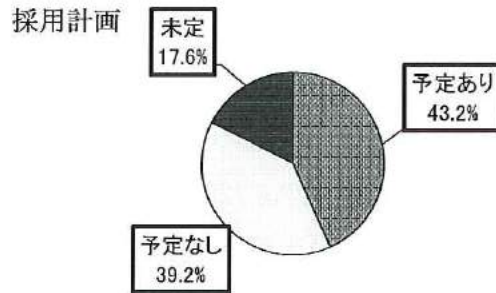
※向こう3ヶ月内に設備投資の予定があるか

	する	しない	回答数
H28. 4月～6月	65	226	291
H28. 7月～9月	52	224	276
H28. 10月～12月	48	244	292
H29. 1月～3月	68	227	295
H29. 4月～6月	51	226	277
H29. 7月～9月	53	240	293
割合	18.1%	81.9%	

3 雇用状況

※現在の従業員数はどうか

	多い	適正	少ない
回答	18	161	117
割合	6.1%	54.4%	39.5%



4 採用計画

	予定あり	予定なし	未定
回答	128	116	52
全体割合	43.2%	39.2%	17.6%

5 事業承継

後継者 (候補を含む)

	いる	いない
回答	166	108
全体割合	60.6%	39.4%

後継者がいる場合どのような方ですか？

	親族	役員・従業員	社外から登用
回答	117	54	5
全体割合	66.5%	30.7%	2.8%

6 全体的な経営環境はどうなっているか (自由回答)

		+	割合	変化なし	割合	-	割合	
①天候の影響	好影響	6	2.5%	151	62.1%	悪影響	86	35.4%
②販売価格	上昇	34	13.2%	184	71.6%	低下	39	15.2%
③夏季賞与	した	187	71.1%		0.0%	しない	76	28.9%
④時間外労働	増加	37	14.2%	182	69.7%	減少	42	16.1%
⑤人件費比率	増加	76	29.1%	161	61.7%	減少	24	9.2%
⑥競争	緩和	1	0.4%	151	58.3%	激化	107	41.3%
⑦現金売上	上昇	18	7.0%	174	68.0%	低下	64	25.0%
⑧代金回収期間	短縮	6	2.5%	210	86.8%	延長	26	10.7%
⑨仕入値	上昇	110	45.1%	132	54.1%	低下	2	0.8%
⑩当期利益	好転	31	11.8%	136	51.7%	悪化	96	36.5%

経営環境

